

グラフィック社・10月の新刊

もっと好きになる ガラスペンとインクの本 武田健 著



いまや百貨でも売られるようになったガラスペン。急激な人気拡大の裏には、「インク沼」という言葉を生んだ、爆発的な万年筆インクブームがあります。インクのバリエーションが増えると同時に、万年筆よりも手軽に扱え、見た目も軽やかなガラスペンのコレクターが急増。本書では、無限ともいえるガラスペンデザインの多様性や、ガラスペンだからこそ使えるインク、そして、ガラスペンをより楽しく使いこなすための便利な道具も紹介します。さらに、オリジナルのインク見本帳やインクカードの作り方レッスンも。

ガラスペンとインクの「選び方」「使い方」「楽しみ方」を網羅した初めてのガイドブックです。

武田健 著 / 定価: 本体1,800円(税別) / A5判 / 並製 / 144ページ



選び方 (ガラスペンとインク)



使い方



楽しみ方 (インク見本帳づくり)



地区	書店コード
書店印	

新刊	書名	注文数
	<p>もっと好きになる ガラスペンとインクの本</p> <p>武田健 著</p> <p>ISBN978-4-7661-3925-9 C0072 A5判/144p 定価: 本体1,800円(税別)</p>	冊